

10までの数 s1-1	ねらい	ものの個数を数えることなどの活動を通して、10までの数の意味について理解する。
	使い方	<p>①・【画面1】をクリックする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お菓子(ロールケーキ、ショートケーキ、ドーナツ、ソフトクリーム、キャンディー、クッキー、ガム、キャラメル、あめ玉、チョコレート)をクリックする。</li> <li>・<b>ならべる</b>をクリックすると、お菓子が横一列に並ぶ。</li> <li>・<b>ロック</b>をクリックすると、ロックに変わる。</li> <li>・<b>数字</b>をクリックすると、数字に変わる。</li> <li>・<b>おかし</b>をクリックすると、お菓子に変わる。</li> <li>・<b>戻る</b>をクリックすると、最初のお菓子を選択する画面に戻る。</li> </ul> <p>②・【画面2】をクリックすると、①と同様の操作になる。(①とは、お菓子の数は異なる。)</p>
順序数 s1-2	ねらい	個数や順番を正しく数えたり表したりすることができる。
	使い方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・並ぶ人数(2~10)を選択して、<b>スタート</b>をクリックする。</li> <li>・(前、後)(1~10)(人、人目)を選択し<b>帽子ボタン</b>をクリックすると、該当する人が帽子をかぶる。(再度<b>帽子ボタン</b>をクリックすると、帽子がなくなる。)</li> <li>・<b>番号ボタン1</b>をクリックすると、前から順番に数字が人の上に表示される。(再度クリックすると消える。)</li> <li>・<b>番号ボタン2</b>をクリックすると、後ろから順番に数字が人の上に表示される。(再度クリックすると消える。)</li> <li>・前と後の<b>カーテン</b>をドラッグして人を隠し、<b>数字ボタン</b>をクリックすると、隠した人数が表示される。(再度クリックすると消える。)</li> </ul>
数の分解 s1-3	ねらい	一つの数をほかの数の和としてみることができる。
	使い方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・壺の左右の数字(1~10)を選択し、<b>玉か数字</b>をクリックして<b>スタート</b>をクリックする。</li> <li>・壺の上に左右の数字の合計が表示され、<b>壺</b>をクリックすると、玉または数字が表示される。(再度クリックすると隠れる。)</li> <li>・<b>玉または数字</b>をクリックすると、表示が変わる。</li> </ul>
たし算とひき算 s1-4	ねらい	加法及びその逆の減法の計算の仕方を考え、それらの計算が確実にできる。
	使い方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・真ん中の数字(0~99)を選択し、左上の数字(0~9)を選択して、+をクリックすると、計算結果が真ん中に表示される。(答が100以上になる場合は計算されない。)</li> <li>・真ん中の数字(0~99)を選択し、右上の数字(0~9)を選択して、-をクリックすると、計算結果が真ん中に表示される。(真ん中の数字より右上の数字の方が大きい場合は計算されない。)</li> <li>・真ん中の数字部分の<b>赤矢印</b>をクリックすると、シャッターが開閉する。</li> <li>・<b>リセット</b>をクリックすると、すべての数字が0になる。</li> </ul>
20までの数、 100までの数 s1-5	ねらい	ものの個数を数えることなどの活動を通して、20(100)までの数の意味について理解する。
	使い方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アイテム(りんご、玉子、ブロック)をクリックし、数字(10~119)を選択して、<b>スタート</b>をクリックする。</li> <li>・アイテムを10個クリックすると、一固まりとなって移動する。</li> <li>・移動したアイテムが10個集まると、集まった10個をクリックする。</li> <li>・<b>数字表示</b>をクリックすると、数字が表示される。</li> <li>・<b>次へ</b>をクリックすると、位取りが表示される。</li> <li>・<b>戻る</b>をクリックすると、前画面に戻る。</li> </ul>

3 口の計算 s1-6	ねらい	加法及び減法が用いられる場面を式に表したり、式を読み取ったりすることができるようとする。
	使い方	<p>①・【子供】をクリックする。            ・半角数字(1~4)を入力する。            ・<b>数字表示</b>をクリックすると、人数が表示される。(再度クリックすると消える。)            ・<b>ブラインド</b>をクリックすると、窓が開く。(再度クリックすると閉まる。)            ・<b>出発！</b>をクリックすると、出発する。            ・<b>乗り降り</b>をクリックすると、乗り降りする。            ・<b>式に変換</b>をクリックすると、計算式が表示される。</p> <p>②・【雲】をクリックすると、①と同様の操作になる。</p>
○とびの数 s1-7	ねらい	数の大小や順序を考えることによって、数の系列を作ったり、数直線上に表したりすることを通して、100までの数の意味について理解する。
	使い方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(2、3、5、10)とび(1~6)を選択し<b>いどう</b>をクリックすると、選択した数値が表示されていく。(繰り返し行うことができる。)</li> <li>・<b>全表示</b>をクリックすると、すべての数字が表示される。(再度クリックすると消える。)</li> <li>・<b>リセット</b>をクリックすると、元に戻る。</li> </ul>
長さくらべ・ 広さくらべ s1-8	ねらい	大きさを比較するなどの活動を通して、量とその測定について理解の基礎となる経験を豊かにする。
	使い方	<p>①・【ながさくらべ A】をクリックする。            ・<b>カーテンの矢印</b>をドラッグして上下できる。            ・<b>ながさ</b>をクリックすると、大根の長さを表す線が表示される。</p> <p>②・【ながさくらべ B】をクリックする。            ・<b>再生</b>をクリックしていくと、カメの歩いた距離がクリップで表示される。            ・<b>逆再生</b>をクリックすると、最初の画面に戻る。</p> <p>③・【ひろさくらべ】をクリックする。            ・<b>図形</b>をクリックすると、色がつく。(再度クリックすると、色が消える。)</p>
時刻づくり s1-9	ねらい	日常生活の中で時刻をよむことができる。
	使い方	<p>①・【1日の生活】をクリックする。            ・<b>場面</b>をクリックすると、時刻が表示される。            ・<b>戻る</b>をクリックすると、時刻が消える。</p> <p>②・【じこくづくり】をクリックする。            ・時計の周りにある○をクリックして、<b>長針を置く</b>をクリックすると長針が表示される。            ・時計の周りにある□をクリックして、<b>短針を置く</b>をクリックすると短針が表示される。            ・<b>消す</b>をクリックすると、長針も短針も消える。</p>

色板ならべ s1-10	ねらい	身の回りにあるものの形についての観察や構成などの活動を通して、図形についての理解の基礎となる経験を豊かにする。
	使い方	<p>①・【いろいろならべ】をクリックする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>金魚、鳥、カエル、チョウ、きつね</b>から1つクリックすると、イラストが表示される。(再度クリックすると消える。)</li> <li>・<b>シルエット</b>をクリックすると、図形だけが表示される。</li> <li>・<b>こたえ</b>をクリックすると、図形内に白線が表示される。</li> <li>・図形内をクリックしていくと、三角形ごとに色が消える。(再度クリックすると、色がつく。)</li> </ul> <p>②・【しきつめ】をクリックする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>図形</b>をクリックすると、画面上に図形が表示されドラッグできる。</li> <li>・カーソルを図形の外側に持っていくと回転マークが表示され、ドラッグして回転できる。</li> <li>・カーソルを直角三角形の内側に持っていくと反転マークが表示され、クリックすると反転する。</li> <li>・図形は新しいものから上に重なる。</li> <li>・図形は<b>ゴミ箱</b>付近に持っていくと、消すことができる。(ゴミ箱がピンク色のとき。)</li> </ul>
かたち s1-11	ねらい	身の回りにある立体についての観察を通して、図形についての理解の基礎となる経験を豊かにする。
	使い方	<p>* 本コンテンツは別画面で開きます。戻るときは、右上の <b>×</b> をクリックします。</p> <p>①・【シルエット】をクリックする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>図形(1~8)</b>をクリックする。</li> <li>・<b>回転マーク</b>をクリックすると、図形が回転する。</li> <li>・<b>シルエット</b>をクリックすると、図形の実態が表示される。</li> <li>・<b>戻る</b>をクリックすると、図形選択画面に戻る。</li> </ul> <p>②・【立体】をクリックすると、①と同様の操作になる。</p>